

# 三宅村議会だより

発行／三宅村議会  
平成二十三年四月二十二日発行  
東京都三宅島三宅村阿古 四九七番地  
電話 ○四九九四・五・〇九五六

## 三宅村議会

### 第一回定例会

平成二十三年三宅村議会第一回定例会が三月九日～二十八日に開催されました。

一般質問後、三宅村組織条例の一部を改正する条例のほか、議案・諮問等、三十八件を審議、いずれも原案どおり可決・同意しました。

#### 村政を問う（一般質問）

一般質問は五名の議員が行いました。その要旨を発言順に掲載いたします。

浅沼 徳広 議員

問 村税等の各種未収金について

村長はことある毎に村の税収は三億数千万円しかないと言いますが、これだけの未収金があつて良いものか。そこで次の質問をします。

徴収員が見た顔、知った顔で、それが弊害となつてないだろうか。

答 村長

昨年末の総合徴収の際にも庁内で説明会を開き全職員に徴収に当たつての共通認識を持たせ臨むという事をした。滞納には強い納付への意識付けが重要な為、度重ねて足を運ぶ中で、誠意を持つて当たつていきたいと詳しく説明して理解して頂くよう指示した所で、職員が顔見知りというのはメリット・デメリットあるでしょう。

再質問

これまでそういう事はやつてなかつたのか。もうとづくにやつてると思うが、それでもこれだけの滞納がある。貸付金等の徴収率は救済資金〇・四％、援護資金〇％、復興資金二・六％、こんな状態。強制的な方法はとれないか。

答 村長

税の納付は自主納付が当たり前前の話ですから、その辺をしつかりとPRしていくのがまず第一であります。職員は東京から採用された人もいますし、馴れ合いはないと私は信じています。割り切つて徴

収に当たつて頂きたいと指示しています。

再質問

自主納付は当然の話、それをやつてないから危惧している。メリット、デメリットあるならその事を勘案して徴収に当たつてほしい。強制的な方法はとれないか。先日テレビを見ていたら、ある自治体で悪質なものは差し押さえていた。車、パソコン、テレビ等、そして競売に出すと言つていた。三宅ではこういう事はしないのか。

答 村長

施政方針の中で次期十年計画の中に支障をきたさないよう二十三年度は二十二年度に引き続き徴収の強化をしていくんだと添えたが、先ず強制的な方法をとという事でしようから、納付の意欲のない滞納者が見受けられる事は状況をしてもわかる事ですから、今そういう方達の口座の状況や資産状況等の事前の財産の調査を進めています。

再質問

そんな事を今始めたんですか。調べないよりはましだけど、とづくにやつてなければならぬ事ではないですか。

答 村長

とづくにやつてなければいけないと言われるとあれなんです、

我々も徴収については先程も「今までやつてなかつたのか」と言われますと非常に憤慨しますけど、我々もずつとこの件については気にしながらやつており、ご存知の通り昨年度整理をようやくした経過もあります。その時点で当然ながら追跡調査もしながらやつてきた訳です。強制的にこれを徴収する様な方法をとらない限りここにございます額にしましても本当に三宅村ですと総合交付金、いま都から十億何がしの財政支援を受けているが、何とここに税、使用料、貸付金含めますとそれ相当分の滞納がある訳ですし、我々も都に行つて強く言われます。職員にしっかりと指示してそれを少しでも回収する方法をとつていかないとけないという事がございます。今後はいろんな調査をさせながら強制執行もやむをえないと考えておりますから理解して頂きたい。

再質問

強制執行するんだつたらいつ頃になるか。そういうつてたらだらしていてもしょうがない。目標は額にしてどれ位か。

答 村長

時期と目標ですが、早い時期に内部の債権検討委があるので整理してまいりたいと考えております。



にもつながる政策だと思えます。これから準備計画する事で形も何もない状況での答弁は難しいとは思いますが、方向性だけでも示すことができるのではないかと思います。ごくごく細かいひとつの具体例を挙げました。村長の考え方を伺います。住民が自らの意思と責任で地域のことを決定することが新しい地方自治のあり方、地域主権であります。地域力強化のためにも職員力、議員力のアップを希望して終わります。

答 村長

この件については第五次総合計画の作成において、貴重な提言として受け止めております。最近ではエネギー問題を大切に利用することが盛んに言われています。エネギー問題については五次の総合計画では避けられない重要課題かと考えます。三宅村に適したエネギー開発を十分研究していきたいと思っております。

平野 辰昇 議員

問 燃油類の価格安定・格差是正について

島内の燃油価格は原油価格が高騰した平成二十年度から高値が続いており、島民は大きな経済負

担を強いられている。特にガソリンは一リットルあたり二百円を超える価格が続いており、自家用車が移動手段となっている本村においては、その価格安定・格差是正が課題となっている。村長はこの課題に対し、東京都町村会を通じて東京都に対し海上運賃補助の拡充や新たな制度の創設について、国への働きかけを引き続き積極的に行っていくとの考えを示されたが、その後の国や東京都の動向についてお伺いします。

答 村長

格差是正については、全国離島振興協議会や東京都町村会を通じて国や東京都に働きかけ、その結果、国は平成二十三年度予算案において三十一億円を計上し、新規制度としてガソリン価格を引き下げる「離島ガソリン流通コスト支援事業」を計画しており、これが実現すれば、ガソリン価格の一定額が下がることとなります。ただし、軽油、灯油についてはこの制度の対象外となります。

再質問

ガソリン価格の格差是正に新たな制度を立ち上げること、大変喜ばしく思います。しかし、ガソリン以外の軽油や灯油価格にも本土との大きな格差があります。

この対策について村長はどのように考えているのか。

答 村長

今後は軽油や灯油も対象となるよう働きかけていきます。

問 人工透析について

議会は人工透析導入の請願を経済厚生常任委員会に付託し、審査にあたっては、総務文化常任委員会と連合で調査し、人工透析に関する請願についての経過概要と審査に関する意見及び結果を報告いたしました。その報告は次のような報告であります。

『審査に当たっては、新島村の現地視察や委員会への診療所医師の出席による意見聴取など、計六回の委員会を開催した。その結果実施にあたり解決すべき問題となる主な点は次のとおりです。』

○診療所の運営体制において、常勤医師一名、専門技師一名の確保と担当看護師の養成と増員が必要となる。

○新島村を参考にすると、年間で約五千万円の経費捻出がされ、国保会計の累積赤字、及び高額な国保滞納解消による会計の健全運営化が必要となる。

以上の審査（調査）の内容から、近々年度の透析事業の導入はかなり厳しいという実情であることは、

常任委員共通の認識となった。しかし人工透析を期待する多くの村民の願意にこたえるべく、行政においてこれらの諸問題の早期解決に向けた努力を求めするために本請願は採択いたします。』

この委員会での採択を本会議においても全会一致で採択されたわけであり。よってこの人工透析の導入はまず、診療所の運営体制、国保会計の累積赤字及び国保滞納解消による健全運営化が必要であるということは議員共通の認識であります。この議会での指摘した以外にも問題点があるか伺います。

答 村長

解決課題といたしまして、議員指摘のとおり、まず運営体制、国保会計の健全運営化の問題に加えて、現在の診療所では透析のために十分なスペースの確保ができないことがまずあります。これらの課題にたいして、次のように取り組んでまいります。まず、医師の確保については募集をしてまいりましたが、その結果二名の応募がありました。残念ながら採用には至りませんでした。国保会計の健全化でございますが、まずは高額な国保滞納の解消を図っていかねければ人工透析導入そのものが

できないだろうと思っております。人工透析のスペースについては国保運営協議会など、総合的に判断をしいかなければと思っております。

#### 再質問

運営体制については、これは行政に頑張ってもらわなければなりませんので、これからも努力してください。国保会計の健全化でありませんが、健全化といえますと一般会計からの繰入金がなく、国保特別会計の中で運営できてはじめて健全化といえると思うが、それだと人工透析の導入はなかなか厳しいのではないかと。まずは高額な滞納の解消ができれば可能になるのではないかと。国保税に対し資料を請求し、入手いたしました。これで明らかにしたのが、国保加入世帯七六二世帯に対し、滞納世帯が実に六八四世帯です。でも、大多数の住民が人工透析導入を望んでいるので、「人工透析導入のため税の納入を」と呼びかければ、私は必ず応じてくれると思いますので、強力に進めてください。そして住民が納税の義務を果たすことにより人工透析導入が可能か伺います。

#### 答 村長

滞納整理ばかりではないが、ひと

つの判断材料になるが、総体的には島民の必要な医療体制というのは総合的に判断していかなくてはと思っております。

#### 寺澤 晴男 議員

##### ○海上交通の課題

##### 問①三池港内の静穏対策について

三池港は大久保港と共に『三宅島の商港』に指定され、本島を代表する海の玄関口であり、他島と比べても最大級の接岸・商港として増設・整備が進行中です。安定就航（接岸）は全国離島民の悲願であります。さて、本件に係る典型的事例として三月二日の復（東京行）便の入港地は村内放送で『伊ヶ谷』と広報され、乗船予定者は準備して伊ヶ谷港で待った。結果は接岸できず欠航（東京直行）した。翌三日の往（八丈行）便も三宅島に接岸できず、乗客は荒海の中、船酔いに耐えつつ八丈島まで運ばれた。この時期、欠航は珍しくないが風向・風速など同じ条件の日でも棧橋延長前（クラム根まで）に比べて接岸不能（欠航）回数が増しているように思う。港湾工事は進行中ではあるが、工事が進むにつれて港内の波は静かになってゆくのが

一般的な認識だし、工事はその為に行う。三池港の場合、合い風になつても中々静かにならないのは何故か。地元の住民、漁師、釣り師は長年の経験から『潮流の変化・逃げ場』が原因と明快に指摘する。三宅村の直轄事業ではないが、改善策等について、住民の指摘や意見に謙虚に耳を傾け、原因除去・改める為の再検証を進言されたらどうか。村長の考えを伺う

#### 答 村長

本件について、東京都は昨年も調査し、消波ブロック等の投入を行って頂いた。近々都の担当者も来島されるので、その状況をしっかりと説明し、対策等の要望をして参りたい。

##### 問②伊ヶ谷港棧橋内の『水難』防止対策について

伊ヶ谷港の整備が飛躍的に進み、三池、阿古港の補完港、避難港、欠航減少策として望ましい状況です。然し、伊ヶ谷港利用（接岸）日は気象条件が悪く、接岸エリアまでの通路の一部に水たまりができ、排水が悪いため、足首まで浸かったり、時には波しぶきで全身ずぶ濡れで乗降することもあるという。村として改善策を要望すべきではないか。

#### 答 村長

本件についても都に要望しています。西面の消波ブロック投入等と共に、緊急課題として水たまりの解消等の要望も行っていきます。

##### ○災害対策

##### 問①三宅島空港の被災防止対策について

三宅島空港付近の雄山中腹の崖の崩落が激しく土石流等が空港を直撃するのではと懸念する。本件については昨年第四定例議会でも一般質問し、村長は「今後更に重要な施設があるということをもふまえて、関係機関に要望して参りたい」と答弁された。具体的に内容を伺う。

#### 答 村長

現地は岩盤も弱く、林道も崩落している。上部（頂上側）から固める必要があるが、道路線形の変更も検討したが、地権者の同意が得られず断念したと聞いている。いずれにしても空港に被害が及ばぬよう対策を要望して参りたい。

##### 問②村道大崎線を安全道路に

本件についても昨年第三定例議会でも一般質問したが、今定例会でも重ねて村の考えを伺う。大久保地区の背後地は数十メートルのほぼ垂直断崖で、災害発生時の緊急避難場所には適さず、富士見ル―

トが大崎線ルートで避難するしかない。他地区の村道整備も大事だが、この地区の村道整備は住民の生命財産を災害から守るため、最重要課題だ。昨年の議会で村長は「新たな避難道路の設置については都と協議して参りたい」と答弁された。どんな協議で、見通しはどうか伺う。

**答 村長**

大災害が発生した時は、大崎線は避難道には適さず、交通止めにする。平時の生活道路として活用する。大久保地区の避難道路は富士見橋ルートであり、安全対策については都と協議して参りたい。

**問 公共施設の移設に伴う住民への説明会の開催について**

今坪田地区内で都道二百十二号線の拡張工事が進んでいる。都道沿いの村有施設の移設もあるのに、村から何の説明もない。高齢者も利用し易いように、平地に館内もバリアフリーにするなど、配慮すべきだ。住民への説明会は開催するか。

**答 村長**

都道拡張に伴う公民館や消防団詰所等の移設はあります。現在、それについての情報収集や詰めを行っており、住民に説明するのは今しばらく待つて頂きたい。

### ○高濃度地区の課題

**問 損害保険の加入について**

高濃度地区の多くの住民は、自己負担を承知で損害保険への加入を望んでいる。村長の施政方針に「説明会開催時に、多くの方々から要望のあった損害保険の加入の件、防風林地整備について、大きな成果があったと報告させて頂きます」とある。どんな成果があったのか伺う。

**答 村長**

具体的内容については説明できないが、二月十七日にJA農協の組合長他の職員と協議し、すでに村に『資料』の送付要求があったので、JA三宅支店を通じて、加入促進がはかれるよう努力しています。また、植林地は今後高濃度地区が最優先になりますと営林者達に伝えてあります。

**平川 大作 議員**

**問 人工透析導入について**

署名の数千五百八十八名、議会議決、人命を尊重し、人工透析導入をする事が自治体の長の責任と考える。このことをどう考えているのか。

**答 村長**

人工透析につきましては中央診療所の基盤をしっかりと整備拡充

をしたうえ、財源の確保それらを含んだ諸課題を解決した時点が三宅島における人工透析のあり方を検討するスタートだと考えております。

**再質問**

国保の滞納、諸問題を解決するのを、いつごろを目途に予定を組まれているのか。

**答 村長**

職員に指示して、「滞納整理をしつかりしろ」と言っている訳で、これがいつまでというのと、納税者の考え方にもあるんじゃないかなと、このように考えております。

**再質問**

行政として、納めていただけない問題点は何処にあるか分析されていますか。

**答 村長**

分析すると、納められそうな人も納めていない状況もあると、そういう積もり積もったものが国保で言いますと六百二十九件、一億一千五百万ほどの滞納があると認識している。

**再質問**

国保料が高いですよ。国が補助金を減らしてきていて、一度滞納すると負担が大きくなってしまうので払えないことになるんです。行政としても、国に補助金の補助率を元に戻してもらおうように要望し

たりする努力が必要と考えるがどうか。

**答 村長**

恥ずかしい話で国にどうかして下さいとか、率の関係とかそういうのもんでしよう。

**再質問**

病院経営を改善するために調査機関に調べて貰う事が必要ではないか。

**答 村長**

経営診断を外注したとしても決して良い結果が出てこないと思います。過去にやった事があるんですよ。今後も両会計についても、しっかりと経営努力をしてまいりたい。

**問 高濃度地区の問題について**

新築の補助、改修の補助、防風林に対する補助が必要だと考えます。高濃度地区の人達にこの後、どのような支援を考えているのか。

**答 村長**

村としてはこれまでも最大限の支援、努力を惜しまなくやってきたつもりです。ご質問の家屋の新築、改築への補助という考えはまったく持っておりません。宅地内の防風林の関係ですが二十二年度に苗の配布を考えて、もうすでに案内を出している。

### 再質問

居住開始に伴い高濃度地区内のコンクリートの建物を解体する事はできないか。

### 答 村長

三池の下りこみの左側のコンクリートの建物処理の関係をご質問しているのだからこのように思いますが、これは個人財産という事でございます。まして公費を投資、投入してやるべきものでもない。

### 再質問

解体した後の基礎が残っている。この解体も出来ないか。

### 答 村長

幅広い意味で解体が出来るように考えますと、基礎はその処理については考えなくて良いのではないかなと考えています。

### 再質問

所有者に対して、責任はどちらにあるかなどの内容を記した物を送られているのかどうか。行政としての業務をされているのか。

### 答 村長

責任は個人にある。東京都も個人の住所等について通告している。と前に聞いている。

### 問 プレミアム券について

①プレミアム券の事業発注に当たり、行政として商工会にどのような指導をしたか。

②プレミアム券は金持ち優遇と

取れる今回の発売は不公平きわまる形となり、行政に対する不振を増幅させた。行政の長としての事をどう考えているのか。

### 答 村長

この事業につきましては、税を投入してやった物ではないですよ。国の交付金で全額対応したものであつて、税を対応したものではありません。プレミアム券発行に当たっては使用期間が短くなつた事から売れ残りを心配しまして商工会には、二次販売を含めてなるべく完売が出来るようにお願いした所です。このような公評を得る事は想定外でした。

### 再質問

私も趣旨には賛成していましたが、前回と同じ販売方法を取るのかと思つていた。ふたを開けてみると知つている人が得をしたという部分か否めない販売方法だと私は思いました。プレミアムの二千円を二千円とか一千円にすれば、沢山の人が買えて、もつと経済効果があつたのではないか。交付金は税金ではないのか。今後の課題として、どういふところにどのように使われたか。買われる人はどれくらいか。規模で買われたかを調べる必要があるのではないか。

### 答 村長

村に入ってくる呼び名としては交付金で、税とは言わない。調べる必要はないと思ひます。読まして頂いた(新みやげ)の結語にインサイダー取引とあるのが非常に不愉快な思いをした。

### 問 バイクフェスタについて

昨年のバイクフェスタでどのような成果があつたか。具体的な答弁を。

### 答 副村長

お台場でプレイイベントを開催しまして、二万人を超える来場者、十一月の六日、七日の二日間におたりましてレースを実施したところでございます。当日の参加台数八十七台、オフロード体験ツアー参加台数三十八台観戦ツアーの九十七名の参加者がありました。

### 再質問

これ以上、続けるのであればアンケートをとるべきだ。もう止めませんか。

### 答 副村長

当日のNHKの放映、翌日の東京新聞朝刊の一面のPR効果を換算しなければいけないと思つていました。一億八千万使いましたが、それ以上の効果があつたと思つていません。

### 再質問

交付金はレディースラン、エコライド、ロッククライミングなどにお金をまわすことは出来ないか。予算を組み替える事は出来ないか。

### 答 副村長

ウイライド三宅島は今年もやる。他の予算のところに振り分けるといふことは毛頭考えていない。

# 議長報告

平成二十二年十二月から  
平成二十三年三月まで

十二月二十四日(金)

○平成二十三年度離島振興関係  
国家予算獲得運動参加  
(千代田区)

一月二十一日(金)

二十二日(土)

○石原東京都知事・各局等挨拶  
回り(新宿区)

○坪田高濃度地区在京者説明会  
出席(港区)

二月十六日(水)

十七日(木)

○平成二十三年東京都島嶼町村  
会・同議長会第一回合同会議  
出席(港区)

○東京都町村議会議長会定期総  
会出席(港区)

○平成二十三年東京都市町村議  
会議員公務災害補償等組合議  
会定例会出席(府中市)

三月二日(水)

○東京都島嶼町村一部事務組合  
定例会出席(港区)

○平成二十三年東京都島嶼町村  
議会議長会定期総会出席  
(港区)

# 議会報告

【諸般の活動】

十二月十一日(土)

○三宅島磯釣りサーキット表彰  
式出席

一月三日(月)

○三宅村成人式出席

一月八日(土)

○三宅島柔剣道連盟鏡開き出席

一月九日(日)

○三宅村消防出初式出席

一月十五日(土)

○三宅島福祉まつり出席

二月一日(火)

○村民の日・三宅村功労者表彰式  
出席

○希望の鐘を打ち鳴らそう！出  
席

【予定】

平成二十三年第二回三宅  
村議会定例会は、六月に開  
会されます。  
皆様の傍聴をお待ちして  
おります。

【編集後記】

議会に対するご意見、ご要望が  
ありましたらお寄せください。

議会だより編集委員会

浅沼 昶

平川 大作

長谷川 崇

さる三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震と、それに伴う巨大津波により、国内最大規模の災害が起きました。三宅村議会といたしましても、この災害による被災者への支援を表明するとともに、政府への早急な対応を求めるため、次の「決議」を全会一致にて可決いたしました。

### 「東北地方太平洋沖地震」に関する決議

平成二十三年三月十一日、東北地方を中心に発生したマグニチュード九・〇という世界最大級の巨大地震と超大型津波によって、広大な範囲にわたって被災を受け、多くの尊い人命と住宅等の貴重な財産が失われました。

更には交通・通信網等のライフラインの崩壊に伴い、多数の被災住民が孤立するなど、いまなお被害の状況は深刻化しており、その悲惨さは筆舌に尽くし難いものがあります。

三宅村議会は、今回の地震津波災害により犠牲となられた方々に心から哀悼の意を表するとともに、避難所などで厳しい生活を余儀なくされている多くの方々に対し、衷心よりお見舞いを申し上げます。

また三宅村は、平成十二年の大噴火を筆頭に、度重なる噴火災害に際して国・東京都はじめ全国各地の方々から物心両面にわたるご支援を寄せていただきながら復興への道のりを歩んできた経験を有しており、その困難さは三宅島民が等しく共有するものであります。

よって三宅村議会においても、この甚大な災害におけるすべての被災者に対する支援を表明するとともに、政府・国会においても、この未曾有の国難に対し、被災者が一日も早く安心した生活を取り戻していただけるよう、被災地の復興・復興に向けた財政支援や立法措置等に万全を期されるよう強く求めるものであります。

以上、決議する。

平成二十三年三月二十八日

東京都三宅村議会